

キッズ・リターン 再会の時 (2013)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2013/10/12

公開情報 東京テアトル=オフィス北野

映倫 G

【キャッチコピー】

最後になってもいい。やりたいんだ。

【解説】

北野武監督が手がけた傑作青春ドラマ「キッズ・リターン」のその後の物語を、ビートたけしの原案を基に、シンジ役に平岡祐太、マサル役に三浦貴大を迎えて映画化したドラマ。社会へ出てそれぞれの道を歩むかつての同級生シンジとマサルの10年ぶりの再会と友情を描く。監督は「キッズ・リターン」はじめ多くの北野作品で助監督を務めた「生きない」「メールで届いた物語」の清水浩。

高校の落ちこぼれ同級生だったシンジとマサル。そのままボクシングの道を進んだシンジとヤクザの世界に足を踏み入れたマサルは、共に現実の厳しい壁を前に苦い挫折を味わった。それから10年。ボクシングを続けていたシンジは、結果が出ずに自信を失い、ジムも辞めて冴えないバイトの日々を送っていた。そんなある日、シンジは出所したばかりのマサルと運命の再会を果たす。マサルの檄を受け、再びボクシングへの情熱を取り戻し、リングに上がるシンジ。そしてマサルもまた、ある決意を胸に自らの勝負に臨もうとしていた。

【クレジット】

監督	清水浩
エグゼクティブプロデューサー	森昌行 Masayuki Mori
プロデューサー	加倉井誠人
ラインプロデューサー	小宮慎二
アソシエイトプロデューサー	川城和実 井澤昌平 太田和宏 吉田多喜男
原案	ビートたけし Beat Takeshi
脚本	益子昌一 清水浩
撮影	鍋島淳裕
美術	尾関龍生
衣裳	森口誠治
編集	太田義則
キャストイング	吉川威史
音響効果	柴崎憲治
音楽	遠藤浩二
照明	三重野聖一郎

録音	久連石由文	
メイク	宮内三千代	
ボクシング指導	梅津正彦	
助監督	吉田亮	
出演	平岡祐太	シンジ
	三浦貴大	マサル
	倉科カナ	マナミ
	中尾明慶	ユウジ
	市川しんぺー	松本
	小倉久寛	小林
	池内博之	崎山
	杉本哲太	Tetta Sugimoto 室沢
	ベンガル	Bengaru 沢田会長